【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【公開番号】特開2018-165001(P2018-165001A)
【公開日】平成30年10月25日(2018.10.25)
【年通号数】公開・登録公報2018-041
【出願番号】特願2017-62581(P2017-62581)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　11/08　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　5/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　11/08
Ｂ６５Ｈ　5/06　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成30年11月9日(2018.11.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数ノズルを有するインクジェットヘッドとロール状やシート状の被記録媒体を搬送する搬送部を有するインクジェット描画装置において、該搬送部が該被記録媒体を吸着する平坦なテーブルと該テーブルの前または後の少なくとも一方に円筒状の吸着ロールとを有するとともに、該テーブル表面と該吸着ロール表面の一部または全部に多孔質セラミック材を使用するとともに、搬送時は該テーブルを減圧せず該吸着ロールを減圧し吸着して該被記録媒体を搬送する搬送手段を有し、印刷時は該テーブル部を減圧して吸着することを特徴とするインクジェット描画装置。
【請求項２】
該搬送手段が、該テーブルを加圧して該被記録媒体を浮かせ、該吸着ロールを減圧し吸着して該被記録媒体を搬送することを特徴とする請求項1に記載のインクジェット描画装置。
【請求項３】
該多孔質セラミック材は、表面抵抗率が１×１０の９乗Ω/ｓｑ以下であることを特徴とする請求項1または請求項２のいずれか1項に記載のインクジェット描画装置。
【請求項４】
該テーブルは、表面の一部または全部が該多孔質セラミック材である吸着面と、空洞を有する金属の保持部材とを有し、該多孔質セラミック材と該保持部材が連通されており、該保持部材の空洞部を減圧することにより該被記録媒体を吸着させる手段を有することを特徴とする、請求項1から請求項３のいずれか1項に記載のインクジェット描画装置。
【請求項５】
該吸着ロールは、空洞部を有する金属ロールであり、該多孔質セラミック材が該金属ロール表面の一部または全部に配置されるとともに、該多孔質セラミック材と該金属ロールの該空洞部とが連通されており、該空洞部を減圧することにより該被記録媒体を吸着する手段を有することを特徴とする請求項1から請求項４のいずれか1項に記載のインクジェット描画装置。
【請求項６】

該吸着ロールは、該多孔質セラミック材が表面の一部にロールの幅方向の中心部から左右対称となる様に螺旋状に配置されることを特徴とする請求項1から請求項５のいずれか1項に記載のインクジェット描画装置。